

道路計画[分析・評価]研修【集合】の 研修員を募集します！

～道路計画の基本となる分析評価手法の修得を目指します～

道路計画に関する業務を担当する国・地方公共団体等の職員を対象としており、道路ネットワークに関する統計や調査データを活用した分析手法など、道路計画の交通分析、事業評価に関する最新の動向を学べます。

特に、平面交差点の設計演習に加え、道路交通需要推計、交通量配分、費用便益分析について、実務的な演習を実施します。

■研修内容

- ① 道路交通・費用便益分析に関する専門知識の修得、演習の実施
- ② ボトルネック解消のための局所改良、高速道路の有効活用等による道路ネットワーク機能の強化に関する専門知識の習得

■対象者（定員 40 名）

国土交通省、内閣府沖縄総合事務局、都道府県、政令指定都市、特別区、市、独立行政法人等の技術系職員で、道路に関する業務を担当し、係長、専門官、専門員または同程度の能力を有すると認められる者

【オンラインコース】は、上記に該当する者で、育児・介護等の特別な事由により集合形式の研修への参加が困難な者（10名程度）

■研修期間・場所・経費

期間：令和5年9月26日(火)～10月5日(木)（10日間）

（【オンラインコース】 9月26日～10月5日）

場所：【集合】 国土交通大学校 小平本校
〒187-8520 東京都小平市喜平町2-2-1

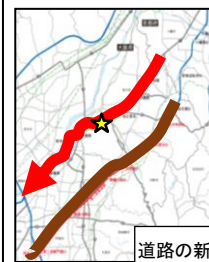
：【オンライン】 Microsoft Teams が接続可能であれば、
官署・自宅の指定は行いません。

経費：【集合】 食費 1,550 円/日 寮費 1,250 円/日
テキスト代等（予定） 32,000 円（税込、別途テキスト送付料）

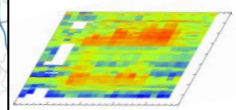
■募集期間

令和5年8月17日(木)まで

データ活用による分析事例



【旅行速度の分布】



道路の新規供用の効果計測

班別討議風景（イメージ）



詳細につきましては、国土交通大学校のホームページ (<http://www.col.mlit.go.jp/>) から【研修紹介】の【令和5年度研修】をご覧ください。

研修参加者の声（概要）

- 道路の交通渋滞のメカニズムや道路整備のノウハウ等を学ぶ機会を得られたので大変貴重な時間であった。（県職員）
- 交通需要推計、費用便益分析及び平面交差点の計画と設計において、講義に加えて演習があり大変参考になった。（国職員）
- 道路計画に初めて携わる職員には、非常に役立つカリキュラム編成であった。（市職員）
- 国や都道府県職員との繋がりができたことは、非常に有意義であった。（市職員）

問い合わせ先：

国土交通大学校 建設部

建設技術研修分析官 仲村

教官 齋藤

直通 042-321-0645

FAX 042-321-8088

Mail col-kensetsu@gxb.mlit.go.jp